

三澤家博士への道

- 五街道のうちの一つ (Q3の答え)
- 伊那街道
- 天竜川
- 岡谷道追分

こんにちは。初めて会う顔だねえ。引越してきたの？

こんにちは。三澤家に興味があって遊びに来ました。

感心感心。三澤家とこの辺のことについて説明してあげようか。

いいんですか！お願いします。

Q1 早速だけど問題だよ。
三澤家はどんな商いをしていたでしょう？
a) 薬屋 b) 本屋 c) 魚問屋

宿をやっていたとは聞いたのですが..
答えはQ2の会話にて。

長野県付近だから中山道ですか？

大正解！素晴らしい！中山道の始まりの場所、日本橋は薬屋さんが盛んだったみたいだよ。詳しいことは私にもわからないけど、日本橋の薬商売に注目して薬屋を開いたんじゃないかな？

そうかもしれないですね。薬屋って今も昔も大切な役割ですよね。ってことは安全な場所に建ててんですかね〜？

実は、洪水が多かったみたいなんだよ。でも、三澤家はその危険性が低かったみたいなんだ。

Q4 地図を見ながらその理由を考えてみましょう。

答えはQ5の会話にて。

正解はa)の薬屋さんだよ。君のいう通り、宿もやっていたそうだよ。

そうなんですね！宿もあるのになんで薬屋をやっていたのでしょうか？

Q2 一緒に考えようかね！
三澤家は伊那街道に面しているよね
伊那街道はどんな役割があったのだろう？

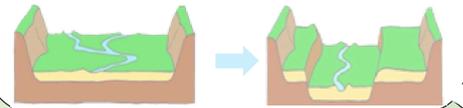
答えはQ3の会話にて。

皆さんの考えを書いてみましょう

地形が関係しているんですか？

その通り！河岸段丘上にあったからなんだ。河岸段丘とは侵食と堆積が交互に繰り返されつくられる階段状の地形のことで、三澤家はこの高い場所に建てていたため洪水の危険性が少なかったと考えられるね。

河岸段丘ができる仕組み（一例）



三澤家の近くの川は何という川なんですか？

Q5 別名では暴れ川って呼ばれていたみたい。川の名前はなんだと思う？
a) 天竜川 b) 天魚川 c) 天星川

答えはQ6の会話にて。

物資のためだったんじゃないかな？と思います

色々な使い道があったと思うけど、物資を運んでいたのも正解の一つだね！

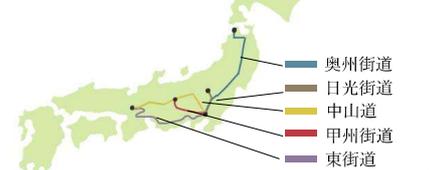
江戸時代、信州の農民が馬の背を利用して物資を輸送する仕事が増えたから、「中馬の道」とも呼ばれたんだよ。

さらに、伊那街道は五街道につながっているのよ。
Q3 五街道でどの街道だと思う？
地図をみて考察してみてね。

答えはQ4の会話にて。

五街道

- 江戸時代に徳川家康が整備
- 国内を統治する上で重要な街道



暴れるようにだから、天竜川ですか？

正解！暴れ川とは、雨が降ると洪水になりやすく、大きな被害をもたらす川のことを指すんだよ。呼び名からも洪水が起きやすかったことがわかるね。

洪水以外の被害はあったんですか？

Q6 被害は、地図をみながら考察しよう。
ヒントは山だよ！
この地域の特徴として「最も」適切なものはどれか。
a) 風が比較的弱い b) 高温多湿 c) 雪が多く降る

答えは次の会話にて。

風が比較的弱いからですか？

そうだよ！東西の高い山に遮られていたから風が比較的弱かったみたいだよ。

そうなんですね！三澤家の周辺がよくわかりました。地図からこんなにいろんな情報が分かるんですね。自分の住む地域のこと調べてみようかな！

ぜひそうしてみて！

